

今こそ原発の廃止を

—くらしの安心と安全を考えよう—

ニュースレターNO.1

2017年7月15日

2011年3月11日、私たちの社会は震災と津波と被曝という三重の惨禍に遭遇しました。日々命と向き合う生活者として、現在と未来にどう立ち向かうべきなのか、私たちは問い続け、模索し続けたいと願っています。日本カトリック司祭会から発行された「今こそ原発の廃止を-日本のカトリック教会からの問いかけ」の著者のお一人である原田神父をお迎えして講演会とパネルディスカッションを開催いたします。是非お越しください。

パネリストプロフィール

庄子 都 さん

(しょうじ みやこ)

主婦、日本キリスト教団西仙台教会信徒、長年にわたりみやぎ生協、環境団体などを通して原発問題に関心を寄せ活動している。

女川原発は大震災の影響で原子炉建屋に多数のヒビが見つかり、欠陥自動車をそのまま走らせているようなものです。東北電力は安全確保を前提に再稼働を進めたい意向だが、住民の安全が第一です。再稼働の是非は市民社会が判断すべきではないでしょうか。天の火を盗んだプロメテウスの如く神の摂理に背いた私たちにできることは、その火を消す以外にありません。(庄子 都)

講演会

2017年10月15日(日) 14:30~16:30

講師： 原田 雅樹 氏 (清泉女子大学教授・ドミニコ会司祭)

場所：元寺小路カトリック教会

共催：日本キリスト教団西仙台教会

：日本キリスト教団東北教区放射能問題支援対策室いずみ

日本キリスト教団東北教区宣教部

カトリック正義と平和仙台協議会

問い合わせ：日本キリスト教団西仙台教会 〒921-0262 仙台市青葉区西花苑 2-3-12 ☎080-5222-3360 (早坂)